

投稿

## シルバー交通安全実践コンクール 潤島福寿会12年連続入賞

潤島区広報連絡委員 須田成治

去る1月27日、小山市立文化センターにおいて、恒例の交通安全・防犯・暴力追放市町民大会が開催されました。その中で、シルバー交通安全実践コンクール入賞団体表彰があり、潤島福寿会からエントリーした3チーム（ライオンチーム・おおかみチーム・しろくまチーム）18名が目標達成し、達成30チームの代表として、しろくまチーム（中村武雄氏）が大久保小山市長から表彰状と交通安全シルバーリーダー認定証が授与されました。

このコンクールは7月から半年間、無事故無違反と、2回の交通安全講習会受講が条件であり、潤島福寿会はこれまで毎年エントリーし、今回で12年連続入賞という偉業を成し遂げたものです。このことは今後の事故防止はもちろんのこと、会の更なる活性・飛躍にも計り知れない効果があると思われます。2月7日、認定証の伝達式（兼祝賀会）を行い、連続13回入賞のチャレンジと事故防止を固く誓い合いました。



投稿

## 安心で安全な地域づくりを目指して

松原区長 富田英俊

松原区は町と協働で、1月21日に『安心で安全な地域づくりを目指して！』をテーマに、「安全・安心見守りネットワーク事業意見交換会」と「認知症を学び地域を支えよう！認知症サポーター養成講座」を開催しました。

意見交換会には、見守り協力員や民生委員など20人が参加し、3つのグループに分かれて意見交換会を行いました。「1対多数の見守り体制が必要で、同じ班内での見守りを原則とすべき」「要配慮者側も、個人情報に縛られることなく情報開示に協力してもらいたい」「老人クラブ・オヤジ会・女子会などさまざまなグループの交流で得た情報を活かしていく」など踏み込んだ意見も出されました。意見交換会をおして、情報の共有を初めとする「地域の情報力」を高めることなどの課題が浮かび上がりました。課題克服に向けて、松原区独自の見守り体制づくりや防災マップづくりなどを着実に取り組んでいくことが大切であることを考えるのに有意義なものになりました。

養成講座には、24人が参加しました。健康福祉課の保健師とキャラバンメイトの2人が講師となって進められ「認知症の種類や症状」「加齢による物忘れと認知症の違い」「認知症の方にどう接するか」などについて説明がありました。

認知症について正しく理解し、偏見を持たないこと、また、認知症の方に対応するときには「否定しない」が最も大切なことであることなど、私たちが認知症に対し「こころのバリアフリー化」をしていくことが必要であることを学びました。

60分間の養成講座の参加者には、認知症の支援と連携の目印でもあるオレンジリングが手渡されました。この講座が、今後地域で認知症の方を支えていく最初の一步になればと期待しています。



投稿

## 野木俳句会

薄氷を蹴るや星降る音のせり  
秋元幸治

春遠し逃げ惑いしはシリアの子  
石川和子

長閑しや眉に一本白いもの  
小川鶴枝

剪定のひと枝残し昼とする  
幸田慶三郎

半仙戯涙のあとの消ゆるまで  
小林たけし

氷上を駆ける両手を翼とす  
田村行子

小さき手に溢るるひかり雛あられ  
竹内律子

春暁やひき際清し兜太逝く  
藤間雅江

渡良瀬の川面陽だまり鴨の群れ  
長沢弥一郎

集いしはみなやさしかり花菜かな  
軽部榮子



## みんなでつくり安全安心のまち

「交通安全・防犯・暴力追放市町民大会」が1月27日に小山市立文化センターで開催され、交通安全活動や防犯活動などそれぞれの部門で功績のあった個人や団体と、防犯ポスター・地域安全マップで入選した小中学生が表彰されました。（敬称略）

### 【シルバー交通安全実践コンクール入賞団体表彰】

潤島福寿会（ライオンチーム・おおかみチーム、白くまチーム）

### 【野木町長感謝状】

- ◇交通安全功労者…山口弘二、金原力、寺田信子、関澤信行、長島隆次<sup>たかじ</sup>
- ◇交通安全功労団体…新橋小学校交通安全母の会
- ◇防犯功労者…鹿村安子、多川閃<sup>ひかる</sup>、田部井淑江<sup>よしえ</sup>
- ◇防犯功労団体…野木交番連絡協議会

### 【小山地区交通安全協会会長表彰】

◇交通安全優良運転者…鈴木健一

### 【小山警察署長・小山地区交通安全協会会長連名表彰】

- ◇交通安全功労者…細野みち子、井上啓子
- ◇交通安全功労団体…(株)丸信化工、(株)CSI ジャパン、(株)足利銀行野木支店、(有)上田商事、(株)イトー急行栃木営業所、日東工業(株)栃木野木工場、(株)アイザック野木工場



### 【小山警察署長・小山地区防犯協会会長連名感謝状】

◇防犯功労者…金澤守行、岡部榮一、谷内三夫、濱川慎吾

### 【防犯ポスター】

- ◇小学生の部：優秀賞…中村都和子（新橋小）
- ◇中学生の部：優秀賞…山根歩心（野木二中）
- ◇中学生の部：佳作…鈴木菜由子（野木中）



## 第47回野木町工場協会ボウリング大会

第47回町工場協会ボウリング大会が2月9日下総ゴールドレーンにて行われました。日頃の運動不足解消と各事業所との交流と親睦を図るため毎年開催されています。大会では、各事業所の代表チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げました。成績は、次のとおりです。参加9事業所、14チーム、参加者数56名（敬称略）

【団体の部】 優勝：杏林製薬(株)A 準優勝：杏林製薬(株)B 三位：日鐵住金建材(株)

【個人の部】 優勝：佐藤太郎（杏林製薬(株)A） 準優勝：田中義明（ゼブラ(株)A） 三位：上原光男（杏林製薬(株)A）

【女性の部】 優勝：森真理<sup>まこと</sup>（栃木日信(株)B） 準優勝：伊丹有子<sup>いたみ</sup>（栃木日信(株)B）



## 「のぎくらしのガイドブック」を作成しました

町では、暮らしに役立つ行政情報のほか、子育てや健康、福祉などの情報を掲載した「のぎくらしのガイドブック」を作成しました。

これは、町と株式会社サイネックスが共同発行したもので、発行費用は地元企業などの広告収入でまかなっています。4月中旬頃から町内全戸配布します。ぜひ身近なところに置いてご活用ください。また、町ホームページで閲覧することもできます。

問総務課(57)4134



## 将来はオリンピック選手!? 野木町スキー・スノボ講習会

2月3日(土)、福島県のだいくらスキー場で、野木町スキー・スノボ講習会が開催されました。総勢67名が参加し、各々の習熟度に合わせて町スキー協会と現地インストラクターにより滑り方を教わりました。最初は止まらなかったり曲がらなかったりした参加者も、次第に上達して斜面を軽快に滑り降りる様子が見られました。体験の機会が乏しいウインタースポーツも、この講習会をきっかけとして盛んに行われていけばと思います。



## おやこ健康づくり講演会が開催されました

2月12日(月・祝)、公民館2階研修室において、早稲田大学人間科学学術院教授前橋明先生を講師に、おやこ健康づくり講演会が開催されました。

「今日から始めよう、こどもの生活リズム向上作戦」と題し、先生の様々な研究結果から「早寝・早起き・朝ごはん」+「運動」をすることで、自律神経がしっかり働き子どもの学力や体力の向上につながるなど、生活習慣の重要性についてお話をいただきました。

また、午後からの親子ふれあい体操には20組が参加し、前橋先生のわかりやすい指導のもと運動あそびが行われ、親と子のコミュニケーションを図ることができました。



## 野木町消費生活講演会が開催されました



2月16日(金)、町老人福祉センターにおいて、ファイナンシャルプランナーの高橋昭夫氏を講師に迎え、野木町消費生活講演会を開催いたしました。「健康、お金、生きがい探し～セカンドライフの賢いお金の使い方～」というテーマで、ご自身の体験談を交えながら、老後の生活設計やお金や幸せの価値観など、ユーモアを織り交ぜたお話でご講演をいただきました。

参加者の皆さんからは「分かりやすいお話で、楽しみながら勉強になった」という声も聞かれ、盛況な講演会となりました。

## ご寄付いただきました

友愛記念病院を運営する茨城県民生活協同組合様より、血管年齢測定器・救急セット・リハビリ用ステップ台・避難所間仕切り等、計150万円相当の物品をご寄付いただきました。これは、平成22年度から8年連続になります。

2月26日(月)には、友愛記念病院の加藤院長、奥村事務統括部長が来庁され、町長に目録が手渡されました。町の事業等で有効に活用させていただきます。





# 花とレンガのまち 野木フラワーカーペット2018

約12万本のチューリップの花弁等を、町のシンボルである「野木町煉瓦窯」周辺一面に敷き詰めて、関東最大級となる色とりどりの花絵を描く「花とレンガのまち」野木フラワーカーペット2018を開催します。花絵アートの展示のほか、煉瓦窯 deマルシェや石窯料理体験等のワークショップなど、たくさんの催しものを計画しておりますので、皆様奮ってご参加ください。

- ◎日時 4月28日(土)～30日(月・祝) 9時～21時  
※開会式: 28日(土)15時 閉会式: 30日(月・祝)17時
- ◎場所 野木町煉瓦窯・野木ホフマン館
- ◎テーマ 「アートで魅せる花絵の絨毯」  
—関東最大級の花絵アート—



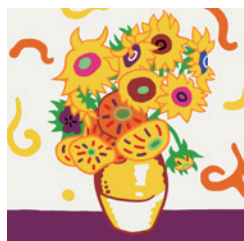
## 花絵アート展示

オランダのポスト印象派の巨匠フィンセント・ファン・ゴッホが描いた作品の中でも、最も有名な作品と称される「花瓶に生けたひまわり」を始めとする3点の花絵により、野木町のキャッチフレーズである「ひまわりの里」「花とレンガのまち」「招福のまち」を花絵アートで表現いたします。

### 【展示期間】

4月28日(土)15時～30日(月・祝)16時  
※28日(土)が荒天の場合、29日(日)13時～(予定)

### 【花絵アートのデザイン】



フィンセント・ファン・ゴッホ  
「花瓶に生けたひまわり」



## 明治150年記念 野木町煉瓦窯2周年感謝祭

### 【ワークショップ】

4月28日(土)※事前申込不要。当日直接会場まで。

#### ①石窯料理を楽しもう

レンガ製の専用石窯を使った料理体験!

時間 11時～12時30分、13時～14時30分

会場 体験学習施設、石窯

定員 各回20人 参加費 400円

#### ②レンガ粘土に触れよう

本物のレンガと同じ材料を使ってオリジナル小物づくり。後日焼成してお渡しします。

時間 10時～、11時～

会場 ホフマン館研修室1

定員 各回20人

参加費 1個100円



### 【煉瓦窯見学ツアー】

4月29日(日)・30日(月)

9時～17時(最終受付: 16時30分)

見学料 高校生以上100円、中学生以下無料

### 【コンテナコンテスト作品展】

4月28日(土)～30日(月・祝)

9時～17時

※コンテストの詳細は本紙25ページ参照

## 煉瓦窯 deマルシェ



4月29日(日)～30日(月・祝)

10時～16時 (※29日(日)のみ、

一部の飲食関係のお店は19時まで出店。)

野木町煉瓦窯のメタセコイア並木通りなどにおいて、地元野木町はもちろん、近郊からハンドメイドの雑貨やアクセサリ、ワークショップ、飲食関係のお店等、各日ともに40店以上が並びます。

## 野木駅から会場までのシャトルバス運行表

※29日(日)・30日(月・祝)のみ運行

JR野木駅発	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	—
煉瓦窯発	—	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30

### 問野木町デザインキャンペーン

実行委員会(事務局 町産業課) 圃(57)4153